

歯肉炎の症状を安定させるために (G 継続)

(歯科口腔継続管理治療診断料)

平成 年 月 日

様

ダイアグノデント検査

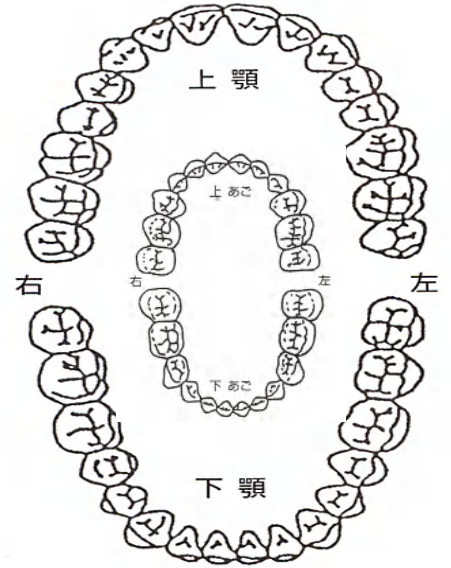
これまでの治療によって歯肉炎の病状は、ほぼ安定しました。
しかし、歯肉炎は再発しやすい慢性疾患なので、1~3ヶ月間隔で
検査とメンテナンスを継続して療養していくことが大切です。
3ヶ月以上経過しますと制度の関係で、最初から、治療を行わない
といけません。ご注意ください。

[今後のメンテナンス予定]

ヶ月後に行う予定です。

次回予定日 平成 月 日 時 分

(予定日の1週間前に受付から連絡させていただきますので、
都合が悪いときは変更可能です。)



[現在のお口の健康で注意が必要なこと]

- よく咬んで食べましょう。 バランスの良い食事をとりましょう。
- 歯ブラシで歯肉に傷がついています。 強いバイ菌やカビが繁殖しています。
- 永久歯が生えてきている部位の磨き残しがあります。 (前歯・奥歯)の歯肉に炎症があります。
- その他 ()

[今後の療養の内容]

- 歯肉の健康状態を調べ、病状を確認します。
- 磨き残しがあるか調べ、ご説明します。
- 歯垢・歯石がついていたら、取り除きます。
- 歯垢を位相差顕微鏡で調べ、細菌の状態を確認します。
- 虫歯の状態をレーザー (ダイアグノデント) で調べます。
- その他 ()

RDテスト (虫歯リスク検査) 結果 (L M H)

歯科衛生士実地指導院長指示内容 印

指導内容 (時 分 ~ 時 分)

口腔内の検査

検査説明

次回来院されるまでに腫れや痛みなど変化があれば、ご連絡ください。

安心・安全・誠実な歯科治療をめざす生田歯科医院